

阿久津ほたるさん

デザイン事務所アカリヲ代表



その人、その会社の
魅力を見出し、
発信できる仕事を
していきたい
なでしこ力

Power of Nadeshiko

デザイン事務所「アカリヲ」(名古屋市中区)。創業11年、法人化し5年。多方面の顧客からの様々な発注に応えて、顧客からの信頼も厚い。また発注元(顧客)の魅力を明文化し、必要ならばWEBと紙の双方の良さを使い分けて発信。納品後も情報の刷新を行い、顧客とともにデザインで課題の解決を続けている。

デザインの力で問題解決を目指す

「誰かが困っているときに、少しでも明かりを灯せたら」という思いで創立されたデザイン事務所「アカリヲ」(以下「アカリヲ」)。現在、WEBデザイン制作が6割(コーポレートサイト、採用サイトなど)、4割がグラフィックデザイン(パンフレット制作、ロゴデザインなど)、SNS運用、動画制作など。企業、学校、個人まで幅広く仕事を受注している。企業のWebサイトの制作は500件を超えた。各方面での信頼度は高く、特に、デザイン力が評価され、全国から仕事の依頼が来る。

華やかに見えるデザインの業界だが、巷には多くのグラフィックやWebサイトが氾濫しており、せっかく作っても反響につながらないことも少なくない。「アカリヲ」は、世に出た後の結果まで見据えてデザイン、変更や修正を行うシステムも含めて納品し、その後も顧客に寄

り添い続ける。「結果がすべてを教えてくれますから、納品後も軌道修正を行いながら、お客様と一緒に育っていく」というのが私たちのデザインです」と阿久津社長。

2021年からは子供服市場にも進出しオンライン販売を開始、デザイン性に優れたセットアップのベビー服は、ギフト用にも大好評。2024年には軌道に乗り、最近では百貨店などのポップアップに全国出店している。

求人応募が少ないのはWebサイトせい?!

「アカリヲ」が得意とする求人系の仕事を例にとってみよう。就活する際、若い世代は、以前は「高給・高待遇」を就職先に求めたが、特にこの十年は激変。「安定、居心地の良さ、人間関係の良さ、やり甲斐」が第一になった。好待遇をうたって求人を行っても反応が薄い場合もめずらしくないのだ。

最近は就活する人は、リクナビ、dodaなどのサイトを見てすぐにはエントリーしない。まず「行きたいと思う会社」のホームページや採用サイトに、求人サイトに掲載されているアドレスなどを通じてアクセス、自分に合う会社か精査し内情をある程度知った上でエントリーする。そのため採用サイトの無い会社は、ある会社に比べて圧倒的に応募数が減る傾向にあるという。

「ところが見に来てもらう会社のホーム

デザインのチカラで、
ヒトにモノに
明かりを灯す。

With the power of design,
we light things to humans.



「アカリヲ」のコーポレートサイト